

# 食品安全分野における 科学的助言の現状



内閣府食品安全委員会事務局次長  
東條 功

平成29年1月25日

# 食品安全委員会の設置の背景

## <背景>

- 食品流通の広域化・国際化の進展
- 腸管出血性大腸菌O-157やプリオン等の新たな危害要因の出現
- 遺伝子組換え等の新たな技術の開発
- 2001年9月の国内初のBSEの発生



## 「食品安全基本法」の制定の基本的考え方

- 国民の健康保護を最優先
- 科学に基づく食品安全行政を推進

・「リスクアナリシス」の仕組みを導入

・リスク管理機関から独立して、科学的知見に基づき客観的かつ中立公正に食品健康影響評価を実施することを主な役割とする食品安全委員会を内閣府に設置

# 食品安全に係るリスク評価・リスク管理体制

## 食品安全委員会

### リスク評価

- ・ハザードの同定
- ・ADI、TDIの設定
- ・リスク管理施策の評価 等

科学的

中立公正

## 厚生労働省、農林水産省、消費者庁 等

### リスク管理

- ・最大残留基準値(MRL)の設定
- ・規格・基準の設定
- ・検査、サーベイランス、指導 等

科学的

政策的

ステークホルダー

費用対効果

技術的可能性

## リスクコミュニケーション

消費者、事業者など関係者全員が相互に理解を深め、意見交換をする

# 「リスクアナリシス」とは？

「リスクアナリシス」は、1980年代から開発されてきた、食品安全に係る決定を行うための、体系的で、統制のとれたアプローチ（取組方法）であり、リスク管理、リスク評価、リスクコミュニケーションの3要素が含まれる。

リスクアナリシスを活用することにより、公衆衛生の継続的な向上を促進することができ、また食品の国際的な貿易を拡大するための基礎を提供する。

（“Food safety risk analysis-A guide for national food safety authorities”, 2006, WHO/FAO)

# 「リスクアナリシス」の有用性

- ① 科学的知見の基づく客観的・中立公正な食品健康影響評価（リスク評価）の実施
- ② 農場～食卓までの一貫した対策の実施
- ③ 未然防止
- ④ 施策の公正性・透明性の確保
- ⑤ **WTO**協定に整合した施策の実施

# 食品安全に係るリスク評価・リスク管理体制

## 食品安全委員会

### リスク評価

- ・ハザードの同定
- ・ADI、TDIの設定
- ・リスク管理施策の評価 等

科学的

中立公正

厚生労働省、農林水産省、  
消費者庁 等

### リスク管理

- ・最大残留基準値(MRL)の設定
- ・規格・基準の設定
- ・検査、サーベイランス、指導 等

科学的

政策的

ステーク  
ホルダー

費用対効果

技術的可能性

## リスクコミュニケーション

消費者、事業者など関係者全員が相互に  
理解を深め、意見交換をする

# 食品安全委員会の組織

## 12の専門調査会と5つのWG

企画等：企画、緊急時対応、リスクコミュニケーション

化学物質系：農薬、添加物など

生物系：微生物・ウイルスなど

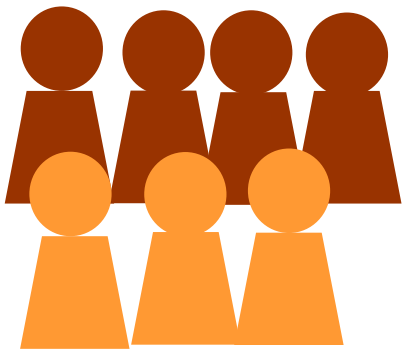
新食品系：遺伝子組換え食品など

専門委員：233名（実数）

局長、次長、総務課、評価第1課、評価第2課、評価技術企画室、評価調整官、評価情報分析官、情報・勧告広報課、リスクコミュニケーション官

（職員数は120名）

食品安全  
委員会



7名

事務局

# 食品安全に係るリスク評価・リスク管理体制

## 食品安全委員会

### リスク評価

- ・ハザードの同定
- ・ADI、TDIの設定
- ・リスク管理施策の評価 等

科学的

中立公正

## 厚生労働省、農林水産省、消費者庁 等

### リスク管理

- ・最大残留基準値(MRL)の設定
- ・規格・基準の設定
- ・検査、サーベイランス、指導 等

科学的

政策的

ステークホルダー

費用対効果

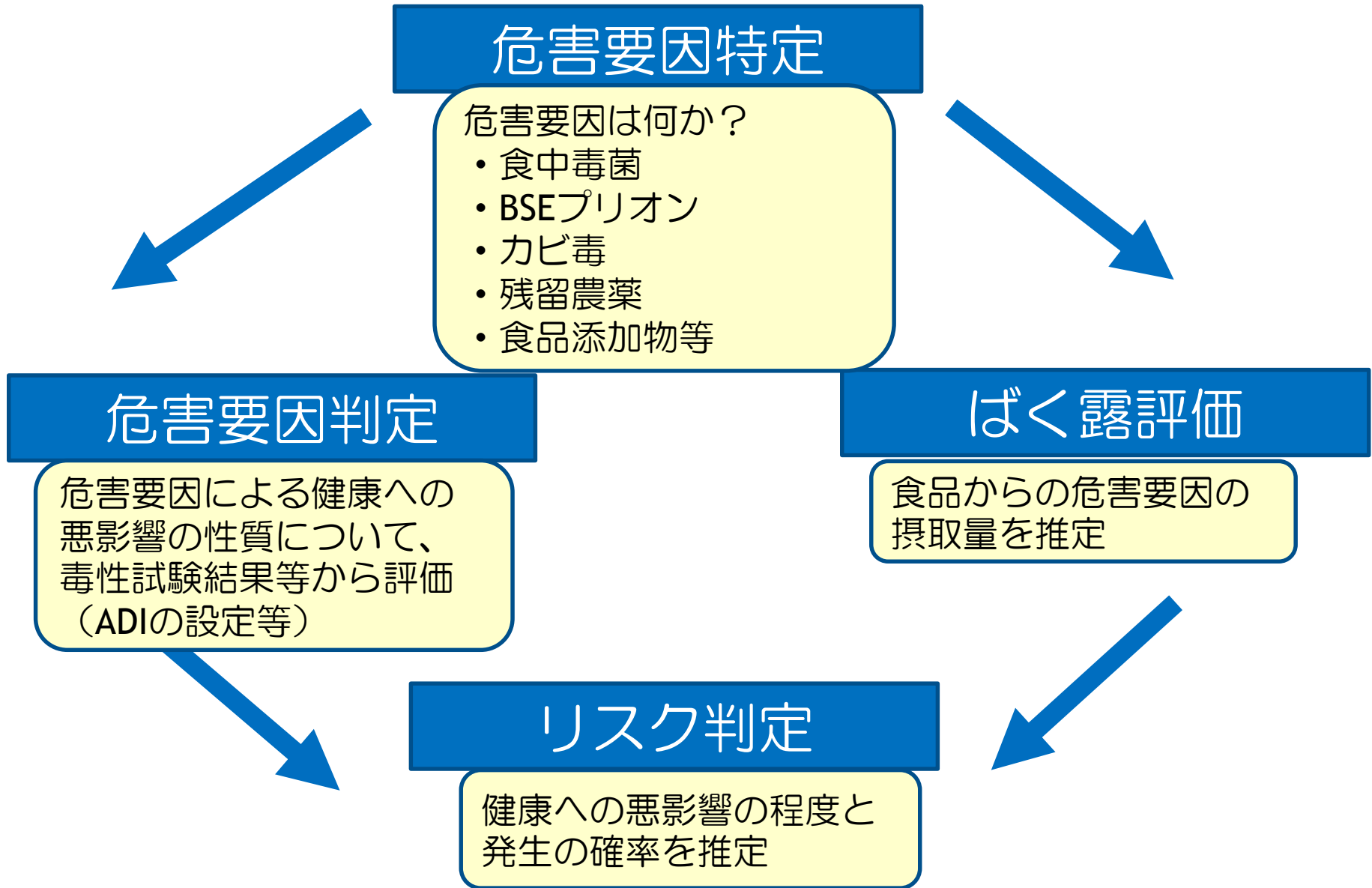
技術的可能性

## リスクコミュニケーション

消費者、事業者など関係者全員が相互に理解を深め、意見交換をする



# リスク評価の流れ



# 新たなリスク評価方法への取組

～より迅速かつ的確な科学的評価を求めて～

## ①毒性学的情報に乏しい物質への対応

- (Q) SAR -*in silico* (コンピュータを用いた) 評価方法
- TTC

## ②より正確なばく露評価や毒性評価に資する確率論的評価方法の導入

- BMDL
- モンテカルロシミュレーション
- DALYs 等

## ③新たなハザードに対するリスク評価系の確立

- 栄養成分でもある物質の評価
- 食品中のアレルギー物質の評価